

News

第16回企業情報交換会inいちのせき 出展企業・参加者募集中！

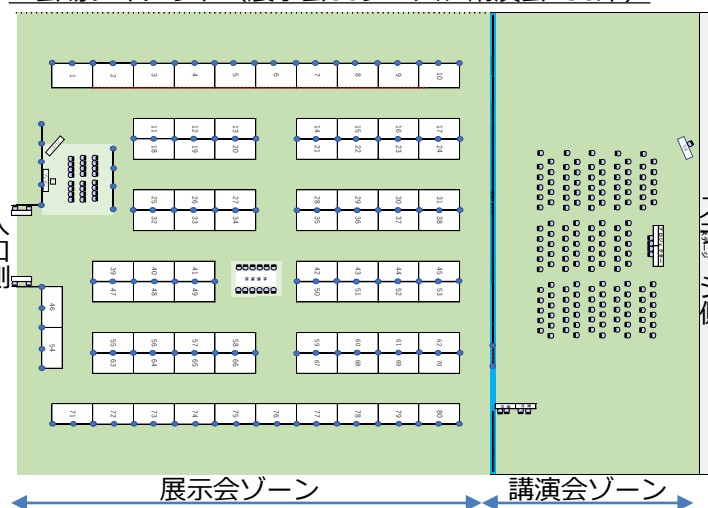
* 出展ガイドライン、申込用紙は県南技研HPからダウンロードをお願いいたします

当センターでは平成18年度から岩手・宮城の地域企業の連携と技術、交流を図ることを目的に企業情報交換会inいちのせきを開催してきましたが、今年度で第16回目となる企業情報交換会を令和5年2月15日(水)に一関市総合体育館を会場に開催いたします。

出展企業の一次募集を12月20日締切で行った結果、約7割のブースが埋まっておりますが、先着順で募集を継続いたします。新型コロナウイルス感染症の影響により対面方式での開催は3年ぶりとなりますが、今回は必ず開催しますので、是非ご出展とご参加をお願いいたします。例年であれば、展示会の後、会場を市内ホテルに移して講演会と交流会を開催してきましたが、今回は講演会も一関市総合体育館で開催し、交流会の開催は見送りました。

講演会では、一関高専OBで量子科学技術研究開発機構ITER日本国内機関長の杉本様をお招きし、もはや夢ではなくなった「水素融合エネルギーの実現」～イーター(ITER)の建設～をテーマにご講演をお願いしております。この他に、特別企画として、令和5年度経済産業省施策説明会や、出展企業によるミニプレゼンコーナー等を企画し、皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

■会場レイアウト(展示会80ブース、講演会150席)



■日程 令和5年2月15日(水)

開会式	10:15	
展示の部	10:30～16:00	80ブース(予定)
講演の部	13:00～14:30	もはや夢ではなくなった「水素融合エネルギーの実現」～イーターの建設～
特別企画	11:00～12:00	令和5年度経済産業省施策説明会
企業プレゼン	11:00～12:00	1回目(6社)
	14:40～15:40	2回目(6社)
閉会式	16:00	

News

第231回 産学官イブニング研究交流会の開催について

令和2年1月を最後に、産学官イブニング研究交流会(以下、イブニングと略。)は各種セミナーとの併催の形で開催してまいりましたが、3年ぶりにイブニング単独で開催することといたしましたのでご案内いたします。今回のイブニングでは、佐藤所長の専門分野から「鉄のおはなし」をしていただきますので、よろしくお願いいたします。また、会場は県南技研で開催させていただくことといたしましたため、30名の定員を設けますのでご理解の程お願いいたします。イブニングの趣旨について、平成14年3月に故小田嶋先生が県南技研だよりに投稿された記事の抜粋を以下に再掲いたします。

・・・中小企業、ベンチャー企業のオーナーや技術者のそれぞれの有志の方々と、定まった課題、問題の持ち寄りではなく、先ず、皆なでお互いを知り合う、友人関係の環境作りをしよう、お互い気心を知れば自然と一寸した相談、話題も気持ちも構えずに、気楽に話し合える雰囲気も生まれるであろう。その様な雰囲気が生まれれば、潜在しているであろう諸課題も払拭されて、いずれは、個々のテーマで一関高専の先生と中小企業、ベンチャー企業のオーナーや技術者との自由で闊達な実のある交流が期待できるであろうとの考えを基に、堅苦しい規約など定めず、ビールでも飲みながら毎月定例の交流会を開催する産学イブニング交流会(仮称)を企画した次第です。ご賛同ご入会いただければ幸いです。・・・

* Withコロナに向けたスタートとなります。飲食が伴いますので、感染拡大防止と地域社会経済活動の両立のため、体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。

■『第231回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

第3水曜日は・・・
イブニングの日

日時・会場：令和5年1月18日(水) 18:00～20:00 県南技研
講演：「鉄のおはなし」 県南技研 所長 佐藤 昭規
会費：3,000円 * 帰りのみ一関駅行きのバス有。20:15発。
定員：会場の都合により30名とさせていただきます。

* 皆様お誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

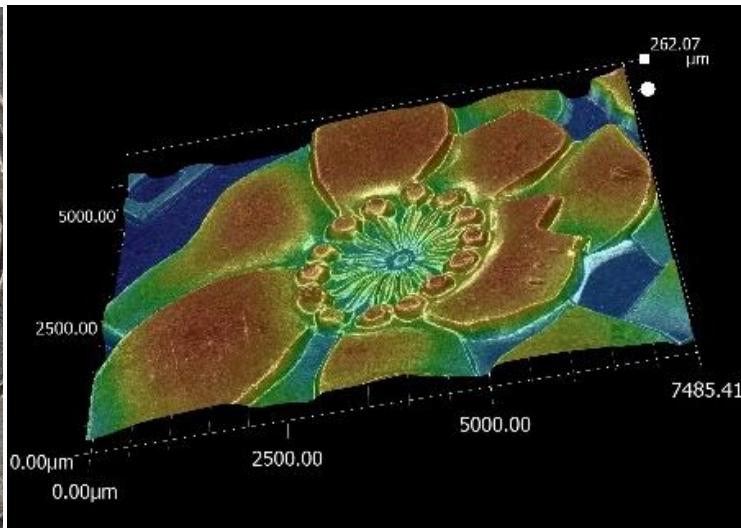


光学顕微鏡は焦点深度が浅いため、凹凸のある試料は1枚の撮影では全体に焦点のあった画像は得ることができません。そこで高さ方向にステップ状に移動させながら十数枚の画像を撮影し、焦点のあった部分を合成することにより全体に焦点のあった画像を得ることができます。また、この時の高さ方向の移動距離から高さデータが得られます。これにより3D計測ができることとなります。

写真は100円硬貨表面の桜花の模様部分を観察したものと3D表示したものです。このように数100ミクロンの凹凸を簡単に見ることができます。数10ミクロン以下の小さな段差については、波長の短い光源を使う共焦点レーザー顕微鏡の出番となります。測定装置のそれぞれの特徴を活かした観察をオススメします。



100円硬貨の桜花の模様(撮影倍率X40)



100円硬貨の桜花の3D表示

News

人材育成講座のご案内

- 詳細はお問合せ下さい。 -

	講座名	内容	日程・受講料
1	機器分析講座	各分析機器の測定原理の理解や、実際の操作方法の習得を目指します。 ①蛍光X線分析装置研修 ②赤外分光光度計(FT-IR)研修 ③走査型電子顕微鏡(SEM-EDX)研修	①R5.1月19日 ②R5.1月26日 ③R5.2月 2日 各10:00~16:00, 各定員5名 受講料: 各2,000円
2	品質管理入門講座	本講座では、品質管理に関する基礎的知識の習得と、職場で仕事をするにあたって最低限度知っておきたい仕事の進め方、問題解決に向けた取り組みの仕方や改善方法などについて学びます。	R5.1月13日・20日・27日 9時~17時 定員15名 受講料: 2,800円
3	機械加工講座 【普通旋盤】・【フライス盤】・ 【NC旋盤】・【NCフライス盤】	ものづくりにおいて重要な「機械加工」である「普通旋盤」「フライス盤」「NC旋盤」「NCフライス盤」に焦点をおき、金属部品加工業務等に携わる初級~上級技能者レベルの方を対象として、要素加工の習得とレベルアップを目指す講座を開催します。	R5.1月21日・2月4日・18日・3月4日 各8時30分~17時00分 各級定員1~2名 ※先着 3,800 円(受講料3,000円 傷害保険料800円)
4	栄養成分分析装置習得講座	成分測定を行うための前処理と装置の原理について説明後、実習を行います。実習で使用するサンプルは、持ち込みを原則とします。	R4.4月~R5.2月迄 1時間程度(事前予約) 1,000円 各回1社
5	Excel VBA講座(入門編)	VBAとマクロの概念、マクロの記録やVBAのコーディングを演習問題に取り組みながら、学んでいただきます。実践的な内容となっており、業務効率化とスキルアップを目指す講座です。	1回目: R5.3月2日 2回目: R5.3月3日 各10時~17時30分 各回: 定員8名※先着 受講料: 3,000円